

作用があって、その結果どのような免疫反応が認められるか、治療効果があるかないか、などを検討させていただきたいと考えています。

研究に参加いただける患者さんの医学的な条件は以下のとおりです。

- (1) 前立腺がん罹患している人
- (2) 35歳以上 75歳以下で、医学的に本臨床研究を行なうために十分な身体的機能を有している人
- (3) がんの進行具合（臨床病期）や病理組織学的悪性度、手術前のPSAの数値により、前立腺を摘出する手術をした後、5年以内に35%以上の確率で再発する可能性がある人と推定される人
- (4) 現在無症状であるか、あるいは症状があっても歩行可能で、ベッドにいる時間が1日の半分以下の人
- (5) 骨髄機能、肝機能、腎機能、心機能、肺機能に重い障害がない人
- (6) 画像診断上、明らかな転移病巣が認められない人
- (7) ガンシクロビル又は類似化合物（アシクロビル等）の過敏症の既往歴や出血傾向がなく、末梢血の顆粒球数が $2,000 / \text{mm}^3$ および血小板数が $100,000 / \text{mm}^3$ より高く、かつ総ビリルビン・クレアチニンともに 1.5 mg/dl より低い人
- (8) 放射線治療、内分泌療法（ホルモン注射など）、前立腺に対する外科的治療（経尿道的前立腺摘除術や温熱療法など）、アデノウイルスベクターを用いた遺伝子治療のいずれも、以前受けたことのない人
- (9) 最近6か月以内に未承認薬の投与を受けたことのない人

4. 遺伝子治療の方法とスケジュールについて

今回行なわれる遺伝子治療について説明します。